

東北民教研冬の学習会・仙台保問研 1月例会

4月より「子ども子育て支援新制度」が始まっています。保育現場でも、いろいろな混乱や矛盾、課題も多く出されてきています。今一度原点に戻って、歴史や優れた実践に学び、社会の中で子どもを大切に育てるとはどういうことか皆で考えていきたいと思います。

東北には北方性教育、生活綴り方と言われている教育理論や実践があります。前回の冬の学習会では、若い保育者からの要望で、生活綴り方の実践から、子どもを丸ごととらえる温かい見方を深く学び合うことができました。今回は北方性教育、生活綴り方の歴史を学び、そこから発展した東京の「伝え合い保育の実践」を知りたいと考えました。未来に向かって進むために、先輩たちの歴史を踏まえて、新たな学びと願いを一緒につくってきましょう。

たくさんの参加をお待ちしております。

日時 1月11日（月）9時30分～12時30分

会場 エルパーク仙台

参加費 1500円

講演 ・「北方性教育・生活綴り方に学ぶ理論と実践」(スライドを交えて)

山形県立米沢栄養大学 安部 貴洋 氏

・「東京保問研の伝え合い保育に学ぶ理論と実践」

東京保問研

駒田 直子 氏